

## 新型コロナウイルス感染症対応についての確認事項（大分工業高等専門学校）

1. 新型コロナウイルス感染症に対応して、教育課程の実施、授業の方法等について、学生の学習の質を維持するために行った取組の概要を確認したい。	
回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
本校独自の授業配信システム（リアルタイムとオンデマンド）を構築し、遠隔授業を受けられるようにした。	<a href="#">C-1-01 授業配信システム写真</a>
自宅学修許可願と学修記録帳により、学生が出席停止となった場合にでも、対面授業と同等の学修の保証を行う仕組みを整えた。	<a href="#">C-1-02 新型コロナウイルス感染症に関する対応について (P1-2)</a>
	<a href="#">C-1-03 自宅学習許可願</a>
	<a href="#">C-1-04 学修記録帳</a>
定期試験の弾力運用など学生が不利益を被らないように、レベルを維持したうえで、シラバスの内容を変更しつつ、柔軟に対応した。	<a href="#">C-1-05_ 令和2年度第2回教務部委員会議事概要(非公表)</a>
	<a href="#">C-1-06_大分工業高等専門学校教務に関する申合せ(第13)(非公表)</a>
校時の変更、夏季休業期間の変更(令和2年度)、さらに登校時間を遅らせて下校時間を早めるなどの対応を行った。	<a href="#">C-1-02 新型コロナウイルス感染症に関する対応について(P1)(再掲)</a>
	<a href="#">C-1-07 令和2年度第3回学校運営委員会議事概要</a>
	<a href="#">C-1-08 令和2年度前期行事予定表</a>
2. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の学習及び生活の支援について行った取組の概要を確認したい。	
回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
日本学生支援機構「学びの継続のための学生支援緊急給付金」及び「新型コロナウイルス感染症対策助成金」を活用して対象学生に給付金又は助成金を交付して支援を行った。	<a href="#">C-2-01 新型コロナウイルス感染症対策助成金</a> <a href="#">C-2-02 学生支援緊急給付金</a>
3. 新型コロナウイルス感染症に対応して、寮における安全対応について行った取組の概要を確認したい。	
回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
(1) 感染防止を徹底するため「一人一部屋」を基本とする。	<a href="#">C-3-01_ 「03_教員用【R03】 コロナ対応について(10.26)」 (P12~16)</a> <a href="#">C-3-02 「04 学生用【R03】 コロナ対応について(10.26)」 (P4~6)</a>
(2) 換気を放送で毎日指示する。 (平日：21:00、休日10:00および21:00)	同上
(3) 門限は大分県の感染状況評価のステージに合わせて変更する。	同上
(4) Adaptive Cardを用いた健康状態のチェックを行う (夜：20:00~21:00および21:00~22:00)。健康調査結果は各主事補、当直者、寮事務室で確認する。	同上
(5) 夜点呼は集団点呼、点呼報告は実施しない。 朝点呼は各寮の担当学生が7:30に寮管理棟事務室で報告する。	同上

(6) 看板を立て、各種の注意を掲示する。 管理棟前，食堂入口，風呂入口の3か所に看板を。各寮入口は張り紙で掲示。	同上 <a href="#">C-3-03_各種注意事項</a>
(7) 通学生の入寮は禁止する。	同上
(8) 本人の部屋以外，寮内では必ず不織布マスク（ウレタンマスクや布マスクは不可）を着用する。	同上
(9) アルコール消毒を各寮各階と全トイレに配置するとともに，全寮生にも配布する。	同上
(10) 食堂の利用を以下の様にする。 朝：通常通り 昼：平日は弁当で対応 夜：寮棟ごとにタイムシェア	同上
(11) 8人用の机に4名が座ることで物理的距離をとる。 ご飯と各種調味料は食堂委託業者によそって，かけてもらう。	同上
(12) 風呂は寮棟ごとにタイムシェアで対応している。	同上
(13) 食事や風呂の割振りは，資料を毎月Teamsで関係者に配布する。	同上
(14) 咳，喉の痛み，発熱等の症状がある場合，Adaptive CardまたはTeamsを使って当直者と寮務主事室に連絡し，保護者連絡の上ただちに帰宅させる。	同上
(15) 病院への引率は行わない（留学生は例外とし，対応フローチャートを作成する）。	同上
<b>4. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の課外活動について行った取組の概要を確認したい。</b>	
<b>回答欄</b>	<b>根拠資料・データ（提出は任意）</b>
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、A・B2つのグループに分けて課外活動の実施可能日を設け、密にならないような方策を行うとともに活動終了後の消毒等を徹底し、拡大防止に努めた。 また、感染状況に応じ対外活動や公式試合参加並びに活動地域の制限を設ける等柔軟に対応した。	<a href="#">C-4-01_部活動再開にあたっての注意事項【学生周知】</a> <a href="#">C-4-02_令和2年度第1回クラブ代表顧問会議議事概要</a> <a href="#">C-4-03_10・11月の部活動と寮の割振り</a>
現在は、対外活動として公式試合のみ参加を認めているが、参加する際は健康観察とともに、県外での大会に参加する場合は、前後に抗原検査の実施を求めている。	<a href="#">C-4-04_公式試合参加同意書(抗原検査)(10.26)</a>
<b>5. 新型コロナウイルス感染症への対応として、遠隔授業に関するFDの実施により、教育の質の向上や授業の改善に結び付いている事実があるか確認したい。</b>	
<b>回答欄</b>	<b>根拠資料・データ（事実がある場合は提出してください）</b>
全教員出席の教員会議にてTeams利活用の勉強会を実施した結果、遠隔授業対応がスムーズに行えた。	<a href="#">C-5-01_新型コロナウイルス感染症対策 始業に向けた教員説明会_20200423</a> <a href="#">C-5-02_令和2年度第2回臨時教員会議議事概要</a>

<p>学内のFD・SDにてMoodleやICTを用いた授業形態のガイダンスを実施した。</p>	<p><a href="#">C-5-03 令和2年度第3回FD・SD研修案内</a></p>
<p>TeamsやMoodleのマニュアルを独自に作成し、教職員のソフトウェア操作のサポートを行った。</p>	<p>C-5-04_2020.04.23開催 teams説明会資料 C-5-05_2020.6.4教員会議Moodle説明資料</p>
<p>遠隔授業の実施についての学生アンケートを行った結果、本校の方法について高い評価・評判を得た。</p>	<p><a href="#">C-5-06 遠隔授業アンケート(全体)</a></p>